

議会 だより

Vol.206



私の街こまつ

市議会HP
QRコード



2022.11

Contents

9月定例会	2
初日質疑	4
市政Q&A	6
予算決算常任委員会総括質疑	15
常任委員会 審査報告	18
特別委員会 調査報告	22
議決結果	23

8月の大雨による被害のお見舞いを申し上げます

大雨によって被害に遭われた皆さまに心からお見舞い申し上げます。

市議会といたしましても、一日も早い復旧・復興に向け全力を尽くしてまいります。

小松市議会

9月議会補正予算・専決補正予算

災害関連予算を含む

41億1,370万円を可決・承認



「食卓」

小松市立高等学校芸術コース美術専攻 25期生(平成30年3月卒業) 泉 佳那さん

9月 定例会

会期（8月31日～9月27日）

8月31日 開会

市長提出議案

予算案 6件

条例案 8件

その他議案 8件

初日質疑（7人）

9月7日 代表質問（3人）

一般質問（7人）

8日 一般質問（5人）

市長提出追加議案 6件

9日 各常任委員会（分科会）

12日 各常任委員会（分科会）

13日 特別委員会

14日 予算決算常任委員会

総括質疑

16日 各常任委員会（分科会）

22日 予算決算常任委員会

27日 閉会

市長提出追加議案 1件

議員提出議案 1件

※議案等の採決結果（P.23参照）

条例案等をチェック

市長から提案のあった条例案やその他の議案については、各常任委員会で審議されました。（P18～21参照）

決算をチェック

令和3年度決算については、予算決算常任委員会で審査されました。（P15～20参照）

令和3年度決算（歳出）

一般会計	542億2,304万円
特別会計	
国民健康保険事業	100億4,270万円
介護保険事業	98億1,654万円
公債管理	101億1,404万円
産業団地事業	5億6,038万円
後期高齢者医療	16億1,547万円

企業会計	
水道事業	22億7,766万円
下水道事業	39億1,232万円
小松市民病院事業	87億7,309万円



小松市イメージキャラクター
カブッキー

予算案をチェック

市長から提案のあった予算案については、予算決算常任委員会で審査されました。（P15～20参照）
主な提案内容を紹介します。

小松駅高架下観光交流施設 整備費



【補正額】 6,000万円
【内容】 新幹線開業に伴い新たな観光交流の拠点として、石の文化や広域的な観光情報を発信する情報ラウンジを整備します。

不妊・不育治療支援費



【補正額】 3,100万円
【内容】 体外受精、顕微授精などの生殖補助医療費とそれに伴う先進医療費を、保険適用の有無に関わらず4月に遡って助成します。

マイナンバーカード 普及促進費



【補正額】 3,000万円
【内容】 マイナンバーカードの新規申請者・紹介者に小松市の農産・物産品を贈呈し、カード交付率の向上を図ります。

令和4年度9月補正予算(専決予算含む)

一般会計	補正額	38億8,018万円	<u>一般会計の累計</u>	
特別会計	補正額	6,902万円		520億9,513万円
企業会計	補正額	1億6,450万円	<u>全会計の累計</u>	
合計	補正額	41億1,370万円		1,092億7,765万円

大雨による災害関連補正予算(主なもの)

災害関連補正予算 28億4,855万円

①被災者への緊急支援

・避難所開設及び民間宿泊施設等への避難	350万円
・教科書や教材文具等の学用品給与	140万円
・被服や寝具等の生活必需品供与	400万円
・応急住宅の対応(賃貸など応急住宅での仮住まい対応)	1億3,000万円
・住居の応急修理	1億6,400万円



②被災者の生活再建に向けて

・消毒に係る経費の支援	2,000万円
・公衆浴場等での入浴支援	1,800万円
・被災者生活再建資金の貸付・利子補給	5,150万円
・被災者生活再建支援金	4,000万円

③事業者の再建に向けて

・中小企業者・農林漁業者の消毒に係る経費の支援	1,500万円
・事業者復旧資金借入の利子補給	1,000万円
・事業者の再建支援	1,000万円
・災害復旧農業者支援	1億6,000万円



④公共施設等の災害復旧

・農林施設災害復旧	7億3,000万円
・道路・河川災害復旧	7億4,370万円

⑤町内会施設・町内会の災害復旧支援

・町内道路等災害復旧支援	3,500万円
・町内会施設等災害復旧支援	1,500万円
・学習等供用施設の災害復旧支援	700万円
・町内会災害復旧活動支援	2,500万円



⑥税・保険料の減免 3,310万円

・個人市民税、固定資産税・都市計画税、国民健康保険税・介護保険料、後期高齢者医療保険料

⑦利用料の減免 1,450万円

・上下水道料金、保育料、放課後児童クラブ利用料、市立高校授業料、障がいサービス利用料、介護サービス利用料
--



本会議初日質疑

議案第42号 令和4年度小松市
一般会計補正予算(第4号)
補正額 3億2,900万円

災害関連予算のうち早急な対応が必要なものについて、本会議初日に審議されました。

◆会派自民◆



宮川吉男 議員



動画でチェック

◆川辺町公営住宅災害復旧について

Q 記録的な過去に例のない豪雨災害。被災地の復興を最優先に検証し見直しを。川辺町市営住宅の被害状況と復旧の対応について。

A 1〜4号棟まで1階22戸が被害を受けた。調査の上、8月10日に住民説明会を開催した。

Q エレベーター4基の復旧はいつ頃の予定か。

A 8月29日、30日に復旧作業を行い稼働している。

Q エレベーターを稼働している電気制御盤のE.Vピットの浸水防止対策は。

A 各棟に土嚢25袋を配置、効果的な浸水対策を検討していく。

◆農林施設災害復旧について(河田排水機場)

Q 被害内容と要因は。

A 8月4日15時57分には、排水機場の遠方監視装置の通信が途絶え、水没・停電によりポンプが停止したとみられる。場内に1メートルの水没の痕跡を確認している。

Q 早期着手予算1億7千万円の概要について。

A 1億1千万円は仮復旧工事、6千万円は本復旧工事である。

Q 国府地区の被害状況は。

A 建物全壊ゼロ、半壊66件、準半壊23件、一部損壊5件。農業施設被害は、用排水路や農道、水田の土砂堆積、のり面の崩落、排水機場、頭首工の損壊等39件。早期復旧に向け取り組んでいる。

Q 排水機場の機能回復と再稼働の予定は。

A 石川県・北陸農政局に災害査定前着工の了承を得ており、約13



か月の期間を要する。令和5年10月の完全復旧を目指す。

Q 排水機場の操作の対策として遠隔操作導入の考えは。

A 遠方監視システムはすでに整備されており、遠隔操作の導入については調査研究していく。

Q 得橋、宗座の排水機場は35年経過し排水機能が低下している。

Q 機能アップ・排水ポンプ増設の考えは。

A 早急に排水能力等の機能診断を行い、必要に応じ農業水路等長寿命化・防災減災事業において施設の更新を図るなど、県と協議を進めていく。排水ポンプの増設は引き続き河川管理者と協議していく。



竹田良平 議員



動画でチェック

◆町内道路等災害復旧支援

Q 補助額などの概要については、また同様に町内への補助として、今後の大雨に備えた水防資材の購入も支援対象となるか。

A 町道の復旧は1か所あたり150万円まで補助を実施。町内会が購入する水防資材(土のう袋なども25万円まで補助)。

Q 被災事業者衛生支援補助金事業の再開にあたりすでに消毒済みの事業所について、遡及での対応は可能か。

A 店舗等で既に営業している所もあるため、8月4日まで遡及して申請の受付を可能とする。

Q 被災者支援活動費 8月17日に発足した被災者支援チーム・災害支援ダイヤルの対応状況については。

A 被災者支援チームは直接地域に出向くことを大事にしている。支援ダイヤルは約150件の問合せがある。(8/31時点)

Q 消防団ポンプ車等復旧費について 更新整備費・更新経緯は。

A 更新整備費の内訳は、消防ポンプ車2台で4千万円、小型動力ポンプ2台で350万円となる。

Q 更新経緯は、8月4日の大雨で、中海分団は、ポンプ車庫庫横の岸上川が氾濫し、浸水被害となったため。御幸分団は、今江北会館付近での救出活動中に、駐車場が冠水し使用不能となったため。

Q 緊急車両の保管場所は。

A 緊急車両の保管場所は、



東浩一 議員



動画でチェック